

JA秋田しんせい 自己改革取組宣言

これまで、これからも、地域とともに
JA秋田しんせいは総合事業を展開します。

「地域になくってはならないJA」であり続けるよう、「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」と、それを支える「経営基盤の確立」を実現すべく、事業、活動、自己改革に取り組み、組合員に対する一体的なサービスの提供による農業・地域への貢献を継続するため、「総合事業」を展開して参ります。

協同組合とは、組合員の一人ひとりが力を合わせ、みんなの願いをかなえていく組織です。

- JAは農業者が組織する協同組合です。組合員の営農と生活を支えるため、様々な事業を総合的に展開しています。
- 農業者の所得向上や地域農業の振興を目的に、農産物の販売や信用事業（JAバンク）、共済事業（JA共済）などの様々な事業を、営農相談やくらしの相談活動を通じて総合的に結び付け、地域農業の振興や地域貢献に取り組んでいます。
- 農業者以外の方でもJAの各事業をご利用いただいている方を、『JAと農業の応援団』と位置付け、准組合員として加入いただいております。
- 営農関連事業に加え、信用事業や共済事業などを含めた総合事業で運営することにより、JAの経営基盤が安定し、一体的なサービスの提供による農業振興や地域貢献の継続が可能となります。
- いわば、農業者と『農業の応援団』で、JAの総合事業を通じて地域の農業とくらし、みんなの願いをかなえる取り組みを支えあっています。



JA秋田しんせい地域営農ビジョン

農家所得の向上を目指して以下に取り組めます

■基本目標■「地域営農ビジョンの四つの柱」

1. 農畜産物を生産拡大します
2. 販売力を強化します
3. 水田をフル活用します
4. 経営を支援します

【指導事業の予算額は、99,288千円となっています】